

農林水産・食品分野の公募情報（29年11月8日） 11月1日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「平成29年度農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業「緊急対応研究課題」（第3回公募）」
<http://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/171026.html>
分野等：テンサイシストセンチュウ（*Heterodera schachtii*）の我が国への侵入原因の解析及び防除技術の開発
公募期間：29年10月26日～11月13日
- ・環境省：「平成29年度セルロースナノファイバー活用製品の性能評価事業委託業務（2次公募）」
http://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz_local/29_a44-2/index.html
分野等：セルロースナノファイバー（CNF）活用材料で部品等を試作し、実機に搭載することで製品としての信頼性、CO2削減効果等の性能評価を実施するとともに、早期社会実装に向けた導入実証を行う。
公募期間：29年10月23日～11月24日
- ・JST：「研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP） ステージⅢ：NexTEP-Aタイプ」
<http://www.jst.go.jp/a-step/koubo/h29nextep-a-1.html>
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、企業等が行う開発リスクを伴う規模の大きい開発を支援し、実用化を後押しすることで、大学等の研究成果の企業化を目指す。
公募期間：29年3月31日～11月30日（第2回締切）、30年3月30日（第3回締切）
- ・JST：「産学共同実用化開発事業 NexTEP 平成29年度未来創造ベンチャータイプ」
http://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu_mirai01.html
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、企業等が行う開発リスクを伴う規模の大きい開発のうち、ベンチャー企業が行う、未来の産業創造に向けたインパクトの大きい開発を支援し、実用化を後押しすることで、大学等の研究成果の企業化を目指す。
公募期間：29年3月31日～11月30日（第2回締切）、30年3月30日（第3回締切）
- ・JST：「産学共同実用化開発事業 NexTEP 平成29年度一般タイプ」
http://www.jst.go.jp/jitsuyoka/bosyu_ippan01.html
分野等：大学等の研究成果に基づくシーズを用いた、企業等が行う開発リスクを伴う規模の大きい開発を支援し、実用化を後押しすることで、大学等の研究成果の企業化を目指す。
公募期間：29年3月31日～11月30日（第2回締切）、30年3月30日（第3回締切）
- ・総務省：「平成29年度ICTイノベーション創出チャレンジプログラム（I-Challenge!）」
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000206.html
分野等：
情報通信審議会最終答申において、「2030年に求められるサービス像」を実現するために必要となる「国が取り組むべき技術開発分野と具体的プロジェクト」として、次の7つの具体的プロジェクトが例示されている。
 - ① いつでもどこでも快適ネットワーク技術
 - ② G空間高度利活用基盤技術（Tokyo 3D Mapping）
 - ③ 以心伝心 ICT サービス基盤
 - ④ フレンドリーICT サービス技術
 - ⑤ 社会インフラ維持管理サービス技術
 - ⑥ レジリエント向上 ICT サービス技術
 - ⑦ 車の自動走行支援基盤技術本事業の公募対象となるのは、上記7つのプロジェクトに該当する課題をはじめ、幅広く ICT そのものの技術や、農業、医療、交通、教育などの異分野と ICT との融合をはかるなどにより、社会へ大きなインパクトをもたらす可能性を持つ、革新的な技術やアイデアを活用した新事業の創出を目指し、POC（Proof of Concept：概念検証）に取り組む技術開発課題。
公募期間：29年4月4日～30年3月30日

■民間等

- ・公益財団法人鹿島学術振興財団：「2017 年度研究助成」
<http://www.kajima-f.or.jp/promotion/paper.html>
分野等：
 1. 都市・居住環境の向上
 2. 国土・資源の有効利用
 3. 防災・危機管理の推進
 4. 文化・自然環境の保全公募期間：29 年 7 月 1 日～11 月 10 日

- ・公益財団法人昭和聖徳記念財団：「第 27 回（平成 29 年度）学術研究助成」
http://www.f-showa.or.jp/2_jigyo/2_biology.html#jyoseibosyu
分野等：系統分類学
公募期間：29 年 7 月?日～12 月 8 日

- ・公益財団法人長瀬科学技術振興財団：「平成 30 年度研究助成」
<http://www.nagase-f.or.jp/grant-2/>
分野等：有機化学及び生化学、並びに関連分野における研究
公募期間：29 年 9 月 1 日～11 月 14 日

- ・一般財団法人杉山報公会：「平成 30 年度研究助成金」
<http://www.sugiyama-houkoukai.or.jp/joseib.html>
分野等：主として「健康な暮らしを支える産業に寄与することを目的とする研究」とし、医薬、食品、健康、環境、衛生等の分野に結びつく研究領域とする。
公募期間：29 年 9 月 1 日～30 年 3 月末日

- ・公益財団法人国際科学技術財団：「2018 年研究助成」
http://www.japanprize.jp/subsidy_yoko.html
分野等：「資源・エネルギー、環境、社会基盤」分野、「医学、薬学」分野
公募期間：29 年 9 月 1 日～11 月 30 日

- ・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「平成 30 年度研究助成（一般研究）」
<http://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist01.html>
分野等：

研究領域は、大豆たん白質および大豆関連成分に関する研究を対象とする。
研究分野は、以下の 4 分野とするが、各分野に跨る応募も歓迎する。

 1. 遺伝・育種・成分・品質などに関する研究
 2. 調理・風味・加工・物性などに関する研究
 3. 栄養・健康、疾病予防・治療などに関する研究
 4. 食文化、食行動などに関する研究公募期間：29 年 10 月 1 日～11 月 30 日

- ・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「平成 30 年度研究助成（特定研究）」
<http://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist02.html>
分野等：人における健康の維持や病気の予防等に期待される大豆たん白質および関連成分の基礎、応用あるいは生活への活用に関する領域の研究
公募期間：29 年 10 月 1 日～11 月 30 日

- ・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「平成 30 年度研究助成（若手研究者枠）」
<http://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist03.html>
分野等：

研究領域は、大豆たん白質および大豆関連成分に関する研究を対象とする。
研究分野は、以下の 4 分野とするが、各分野に跨る応募も歓迎する。

 1. 遺伝・育種・成分・品質などに関する研究
 2. 調理・風味・加工・物性などに関する研究
 3. 栄養・健康、疾病予防・治療などに関する研究
 4. 食文化、食行動などに関する研究公募期間：29 年 10 月 1 日～11 月 30 日

- ・一般財団法人天野エンザイム科学技術振興財団：「第19回酵素応用シンポジウム研究奨励賞」
<http://www.amano-enzyme.co.jp/jp/company/kouso.html>
 分野等：産業界に影響を与える酵素の基礎または応用研究を行っている若手研究者。
 公募期間：29年10月1日～11月30日
- ・公益財団法人水産無脊椎動物研究所：「2018年度研究助成」
<http://rimi.or.jp/josei/>
 分野等：水産（水棲）無脊椎動物（昆虫類を除く）の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動などに関するフィールドでの生物学的な調査研究
 公募期間：29年9月12日～12月31日
- ・資生堂：「第11回資生堂女性研究者サイエンスグラント」
<http://www.shiseidogroup.jp/rd/doctor/grants/science/index.html>
 分野等：自然科学分野（理工科学分野、生命科学分野いずれも応募可能）。界面・コロイド化学の応募を歓迎する。
 公募期間：29年9月?日～11月15日
- ・粉体工学情報センター：「第14回（2018年度）研究助成」
<http://www.icpt.jp/kenkyuu/index.html>
 分野等：1. 食品粉体に関わる研究、2. 粉体単位操作に関わる基礎研究
 公募期間：29年10月2日～12月25日
- ・公益財団法人エリザベス・アーノルド富士財団：「平成30年度学術研究助成」
<http://www.fujizaidan.or.jp/bosyuu.html>
 分野等：
 1. 米、麦等に関する研究
 2. 米、麦等を原料とする食品の生産・加工・流通・生理的機能性等に関する研究
 3. 米、麦等を原料とする食品製造における技術の向上発展に関する研究
 4. 米、麦等を原料とする食品製造における機械の向上進歩に関する研究
 公募期間：29年11月1日～12月14日
- ・公益財団法人山田科学振興財団：「2018年度研究援助」
http://www.yamadazaidan.jp/jigyo/bosyu_kenkyu.html
 分野等：自然科学の基礎的研究
 公募期間：29年9月25日～30年2月23日
- ・公益財団法人池谷科学技術振興財団：「2018年度助成金」
https://iketani-zaidan.or.jp/system/?page_id=05
 分野等：先端材料及びこれに関連する科学技術
 公募期間：29年10月1日～11月30日
- ・カクタス・コミュニケーションズ株式会社：「エディタージュ研究費 基礎研究グラント（第2回）」
<https://edge.editage.jp/editagegrant/grant-basic-research/>
 分野等：若手研究者の基礎研究支援を目的とし、過去2年間科研費に採択されなかった40歳以下の研究者に年間50万円の研究費を支給する。
 公募期間：29年12月1日～30年1月31日
- ・一般社団法人Jミルク：「平成30年度『牛乳乳製品健康科学』学術研究」
http://m-alliance.j-milk.jp/koubo/2018/H30_kenko.html
 分野等：
 1. スポーツにおける牛乳乳製品の栄養的意義に関する研究
 2. 牛乳乳製品が免疫機能に及ぼす影響に関する研究
 3. 牛乳乳製品とメンタルヘルスに関する研究
 4. 牛乳乳製品と高齢者の栄養代謝障害に関する研究
 公募期間：29年10月1日～12月31日
- ・公益財団法人河川財団：「平成30年度河川基金助成」
<http://www.kasen.or.jp/kikin/tabid290.html>
 分野等：研究者・研究機関部門（防災・減災や河川・流域の視点から、治水・利水・環境に関する新たな科学的知見を得

る取り組みや新技術の開発に向けた調査・研究を行う研究機関等に助成を行う)等
公募期間：29年10月1日～11月30日

- ・一般財団法人かき研究所：「平成30年度研究助成」

<http://www.kakiken.or.jp/html-2/jyosei.html>

分野等：かき（牡蛎）に関する研究

公募期間：29年9月?日～11月30日

- ・一般社団法人日本ロボット工業会：「平成29年度ロボット導入実証事業（FS追加公募）」

<http://www.jara.jp/hojyo/koubo.html>

分野等：

1. 未活用領域におけるFS事業
2. 公共空間におけるロボット社会実装プロジェクト（FS事業）

公募期間：29年10月10日～11月17日

- ・公益財団法人新技術開発財団：「第27回（平成30年度）植物研究助成」

http://www.sgkz.or.jp/download/plant/download.html?sscl=ZD_top_now_plant

分野等：

1. 一般課題研究
 - 1) 植物研究園（静岡県熱海市）を利活用し、工学的手法を用いた植物の生態研究
 - 2) 植物の生態研究に必要な計測技術の開発と研究

2. 特定課題研究

大規模震災等に触発された減災に向けての植物機能の利用による環境再生、省資源、植物多様性への保全・再生に関する研究

- 1) 持続可能なみどりの回復・再生
- 2) 植物生態系の改善・回復・保全
- 3) 植物を利用した省エネ・省資源対策

公募期間：29年11月10日～30日

- ・公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団：「平成30年度研究助成」

<http://www.saltscience.or.jp/index.html>

分野等：

1. 一般公募研究
理工学、医学及び食品科学の3分野で塩に関する研究

2. プロジェクト研究

医学分野「食塩バランスと生体機能」

公募期間：29年11月1日～12月10日

- ・一般財団法人旗影会：「2018年度研究助成」

<http://www.nakashima-foundation.org/kieikai/entry/index.html>

分野等：

1. 一般助成

- 1) 畜産（生産および加工）
- 2) 農産（生産および加工）
- 3) 食品工業（食品工学、食品化学、食品機能、食品衛生、調理科学など）

2. 特別助成

一般助成に示す分野のうち、タマゴに関する研究（タマゴの新規活用、健康機能、衛生、調理科学、食文化など）

公募期間：29年12月上旬～30年1月31日

- ・公益信託伊藤徳三ひまし研究基金：「平成30年度研究助成金」

<http://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html>

分野等：

ひま種子、ひまし油、ひまし油誘導体（リシノール酸、セバシン酸、ウンデシレン酸、2-オクタノール、12-ヒドロキシステアリン酸等）に関する次の研究を対象とする。

1. ひまし油・ひまし油誘導体の精密化学変換に関する研究
2. ひまし油・ひまし油誘導体を利用する機能材料及び生物活性物質に関する研究
3. ひま種子の増産に資する育種及び栽培技術に関する研究
4. 上記1～3以外のひまし油関連産業の発展に資する基礎・応用研究

公募期間：29年11月17日～30年1月19日

- ・公益財団法人サッポロ生物科学振興財団：「2018年度研究助成」
<http://www.sapporoholdings.jp/foundation/koubo/index.html>
分野等：1. 消費者を知る、2. 「おいしさ」を探す、3. 「おいしさ」をつくる、4. 「おいしさ」を保証する
公募期間：29年11月1日～12月25日

- ・造船学術研究推進機構：「平成30年度研究テーマ募集」
<https://www.sajn.or.jp/redas/>
分野等：
 1. 造船・船舶関連テーマ
 - (1) 船舶の燃費低減に関連する研究
 - (2) 海洋の環境保全に関連する研究
 - (3) 船舶の安全航行に関連する研究
 - (4) 船体構造の合理化および長寿命化に関連する研究
 - (5) 船舶建造の合理化に関連する研究
 2. 海洋技術関連テーマ
 - (1) 海洋エネルギー資源（メタンハイドレート、洋上風力発電等）の開発に関連する研究
 - (2) 海洋環境保全システムの開発に関連する研究
 - (3) 低炭素型シームレス物流システムの開発に関連する研究
 3. その他関連テーマ
船舶・海洋に関連する先端技術の基礎的研究（造船・海運分野の産業基盤を強化する新規性の高い応用的研究を含む）
公募期間：29年10月23日～12月31日

- ・一般財団法人糧食研究会：「2018年度研究テーマ募集」
<http://www.ryouken.or.jp/josei/>
分野等：食品機能、健康・栄養、食品加工技術、食品安全などに関する研究
公募期間：29年10月20日～30年2月20日

- ・公益財団法人アサヒグループ学術振興財団：「2018年度学術研究助成」
<http://www.asahigroup-foundation.com/academic/support/guides.html>
分野等：1. 生活科学部門、2. 生活文化部門、3. 地球環境科学部門、4. サステイナブル社会・経済学部門
公募期間：29年11月1日～12月1日

- ・公益財団法人日本食品化学研究振興財団：「平成30年度研究等助成」
<http://www.ffcr.or.jp/>
分野等：
 1. 一般研究助成
 - ①食品添加物の安全性等に関する研究
 - ②食品添加物の有用性、性能および使用技術等に関する研究
 - ③食品添加物の品質、規格および製造方法等に関する研究
 - ④その他食品化学領域における調査・研究
 2. 課題研究助成
 - ①食品添加物の体内動態および生体に対する影響に関する研究
 - ②食品添加物を利用した食品および食品素材の保存・安定性向上に関する研究
 - ③各種精油、果汁、果実等の天然香料の基原動植物および食品に含まれるフレーバー成分の化学的研究
 - ④高齢者・病者・障害者等のための食品添加物を利用した食品・食品成分補給方法の開発研究
 - ⑤各国における食品添加物規制の実際と比較に関する調査、研究
公募期間：29年11月15日～30年1月15日

- ・公益社団法人新化学技術推進協会：「第7回新化学技術研究奨励賞」
http://www.jaci.or.jp/recruit/page_02_07_2018.html
分野等：
特別課題：化学技術により防災・減災および復旧・復興に貢献する研究
課題1：グリーンイノベーションを推進するための資源・プロセス・評価技術に関する環境技術の研究
課題2：新しい資源代替材料・技術の創製、および資源の節約・回収・再利用に関する基盤的研究（エネルギー資源、食料・水資源を含むものとする）
課題3：バイオマス由来製品の事業化課題を解決する革新的素材・技術に関する研究

- 課題 4：創電・エネルギー貯蔵・省エネルギー分野における革新素材・技術に関する研究
- 課題 5：エレクトロニクスの未来を支える新規材料・技術・プロセスに関する研究
- 課題 6：マイクロナノシステム用途の拡大につながる新規な材料・プロセス及びデバイス技術に関する研究
- 課題 7：高効率物質生産を目指した新規なバイオプロセスの構築に関する研究
- 課題 8：生体分子を利用した、またはその構造と機能に着想した新規機能性材料の実用化を目指した研究
- 課題 9：計算化学・計算科学・データ科学を用いた先導的な材料設計・解析・評価の研究
- 課題 10：日本のものづくり強化と新産業創出に資する「新素材」実現のための基礎的・基盤的研究
- 課題 11：次世代クリーンエネルギーとしての水素製造と利用促進に関する革新的触媒技術の研究

公募期間：29年11月22日～30年1月15日

- ・イムラ・ジャパン株式会社：「第2回イムラ・ジャパン賞」

<http://www.imra-japan.com/research/award02.html>

分野等：

人類の幸福に資する様な面白い研究（物理、化学、材料分野）

- ・非連続的なイノベーションをもたらす研究
- ・思いもよらない発見を契機とした研究

公募期間：29年9月19日～11月20日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター：「平成29年度「知」の集積による産学連携推進事業のうち研究開発プラットフォーム運営等委託事業（連合体事業）」

<http://www.affrc.maff.go.jp/tsukuba/top/chotatsu/koubo/2017PF.html>

分野等：「知」の集積と活用においては、多様な関係者が参加するコミュニティである産学官連携協議会を設置し、セミナー・ワークショップ等を開催することにより、会員の交流のネットワーク化を図り、共通の課題に取り組む研究開発プラットフォームづくりを推進することとしている。

研究開発プラットフォームの活動の効果を高めるため、複数の研究開発プラットフォームから構成される連合体として行う活動を支援する事業を実施する。

公募期間：29年11月8日～12月1日